

地域防災拠点へのアクセス道路及び都市公園の整備

【担当省庁】国土交通省

香芝市における取組

(現状・課題)

【現状】

社会資本整備総合交付金を活用し、都市計画道路尼寺関屋線（市道1-107号線・1-123号線）・畑分川線（市道1-108号線・1-122号線）及び香芝市スポーツ公園の整備を推進している。

香芝市スポーツ公園は、香芝市地域防災計画において広域避難地として位置づけられており、災害時には広域避難所及び防災拠点として機能する予定である。

また、スポーツ公園（広域避難地）へのアクセス向上、及び道路ネットワーク形成を目的として、並行して都市計画道路を整備している。

【課題】

近年、要望額に対する国費の措置率が低下傾向
→一体的に進める必要がある本事業の進捗に遅れが発生

また、令和5～7年度にかけてスポーツ公園のプール施設の整備、及び令和6～7年度にかけて畑分川線の橋梁上部工の施工を予定していることから、まとまった交付金が必要となる

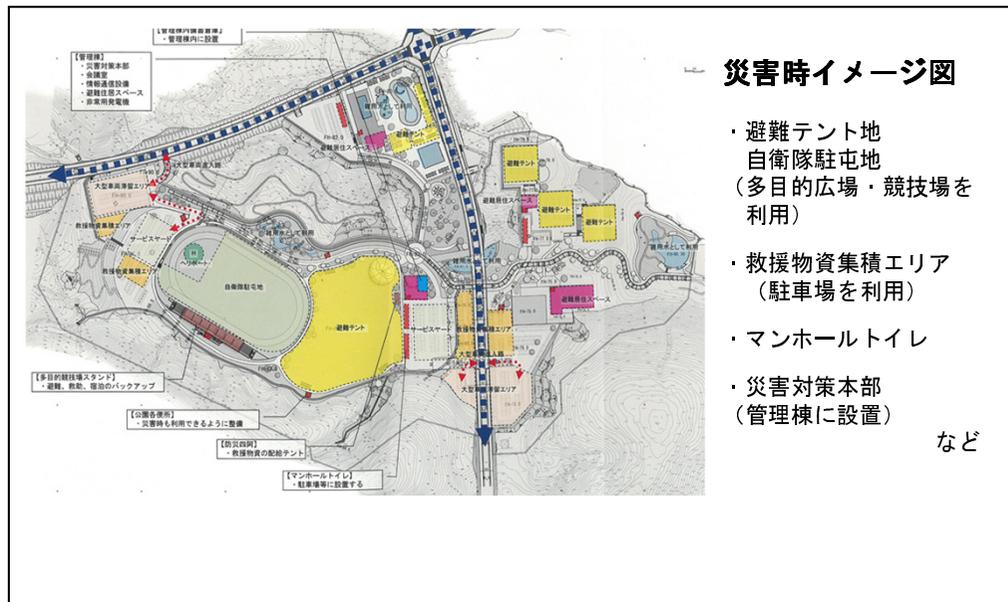
【対応】

- ・「社会資本整備総合交付金」の特性を生かし、事業間での予算の調整
- ・事業内容の分割及び優先順位の整理により事業効果の早期発現を狙う



平常時イメージ図

- ・プール
 - ・多目的競技場
 - ・多目的広場
 - ・テニスコート
 - ・武道館
- など



災害時イメージ図

- ・避難テント地
自衛隊駐屯地
(多目的広場・競技場を利用)
 - ・救援物資集積エリア
(駐車場を利用)
 - ・マンホールトイレ
 - ・災害対策本部
(管理棟に設置)
- など

国にお願いすること

社会資本整備総合交付金関係予算については、予算配分方針に基づき「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」に示されている事業に重点配分が行われている。そこで、同交付金における重点配分の考え方について、以下の通り要望する。

1. 道路事業において、災害時に防災拠点や避難所となる公共施設へのアクセスルート整備に対する一層の重点配分。
2. 都市公園・緑地等事業において、「地域防災計画等に位置付けられた都市公園の整備」に対する重点的な配分の継続。

特に、地域防災拠点となるスポーツ公園プール施設の整備、及びスポーツ公園へのアクセス道路となる都市計画道路畑分川線（市道1-122号線）の橋梁上部工の施工にあたり、まとまった交付金が必要となることから、より一層の支援をお願いしたい。

【担当部署】 香芝市土木課